

ロジスティクス強調月間 2019

関西物流改善事例発表会2019

発表者募集

物流現場の身近な改善の成果を発表しましょう!!

テーマ あなたの挑戦が物流現場を変える!

応募締切日 2019年6月28日(金)

発表会開催日 2019年10月23日(水)

発表会場 アートホテル大阪ベイタワー〈大阪市港区〉

対象者 物流改善に成果をあげられた荷主(メーカー、流通業)物流担当者、
物流事業者、3PL事業者および物流子会社の担当者など

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会、一般社団法人日本物流資格士会
西日本委員会では『関西物流改善事例発表会2019』を開催いたします。

本発表会は物流の実務に焦点をあて、物流現場担当者の方々の日々の改善へのお取り組み、小集団活動等による成果事例等、現場の改善事例を中心に広く募集し、その発表を通じて、物流業務の効率化や生産性の向上、ローコストオペレーション、環境負荷低減活動などを推進するためのヒントや課題を物流の実務者同士が情報共有し、交流することを目的としております。

貴社の改善成果発表の場として、ぜひ積極的にご応募くださいますようお願い申し上げます。



〔関西物流改善事例発表会 発表会風景〕

〔関西物流改善事例発表会 発表時風景〕

Kansai Logistics KAIZEN case presentation 2019



発表者に授与されるクリスタル

- ◎ 物流現場での、ちょっとした工夫や、さりげない努力、すぐに現場で活用できそうな改善成果の事例
- ◎ 物流現場において身近に行われている小集団活動等による生産性、物流品質、安全性、顧客サービス向上、物流クレーム発生件数の削減やコスト低減、環境負荷軽減を実現したような事例

《例えば物流の各領域でのこんな改善事例はありませんか?》

物流業務領域 (物流センター等での現場改善)

輸配送

- ・トラックの共同輸配送による効率化
- ・誤出荷、誤納の減少
- ・トラックの積載率、回転率、運行効率の向上
- ・トラックの滞留・積卸時間の短縮
- ・コンテナラウンドユース、インランドデポの活用庫内作業

庫内作業

- ・ピッキングリストや棚表示、ピッキング作業の改善
- ・人員配置の適正化によるピーク時対応や作業負荷の標準化
- ・荷役機器、保管設備、パレット、容器などの導入による改善
- ・出荷頻度や取り扱い製品に応じた保管、配置方法の改善
- ・作業環境、作業方法の改善
- ・包装および流通加工の作業改善

輸出・輸入業務の改善例

- ・港湾、空港など輸出入物流拠点における業務改善
- ・コンテナ輸送における物流の効率化
- ・通関業務における事務作業の改善

その他 (物流全般)

- ・環境対応、環境負荷の低減に取り組んだ活動
- ・CSの向上(クレームの減少)
- ・事業継続およびBCP対策(震災対応など)
- ・教育訓練によるモラル、モチベーションの向上
- ・女性、高齢者などの多様な人材の活躍事例
- ・人材育成に取り組んだ事例
- ・物流現場の働き方改革(労務管理)

物流管理領域 (運営・管理部門での改善)

物流システム

- ・ICTの活用による改善
- ・IoT、AI、ビッグデータ、ロボティクスなど先進技術の導入による改善
- ・物流拠点の統合・再配置による改善
- ・事前出荷情報の取得と活用による改善
- ・物流に配慮した包装設計
- ・パレット、包装資材の環境対策

管理系(取引条件など)

- ・納期回答の迅速化
- ・取引条件の変更による改善
- ・物流変動に合わせた作業体制の改善

発表事例選考・発表・表彰

- ◎ 発表件数は10件程度を予定しております。
- ◎ 発表事例の選考は取り組み領域、成果等を考慮し、実行委員会にて選考させていただきます。詳細は応募要項の[2.選考基準]をご確認ください。
- ◎ 発表いただく方には発表資料の作成をお願いします。★原稿枚数:10枚程度、パワーポイント原稿(原則)。
※発表資料はテキストとして参加者にお配りします。
- ◎ 発表時間:1事例20分間程度でご発表いただきます。(詳細については選考結果通知の際にお知らせいたします。)
- ◎ 表彰:ご発表いただいた事例は優秀事例として発表会場で記念品を贈呈し、表彰させていただきます。

応募締切日

2019年6月28日(金)

関西物流改善事例発表会2019 実行委員会 委員一覧

2019年4月現在(敬称略・順不同)

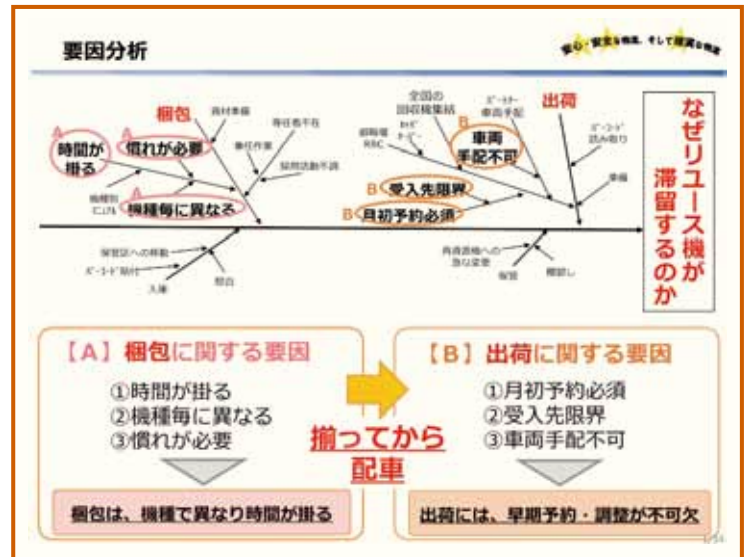
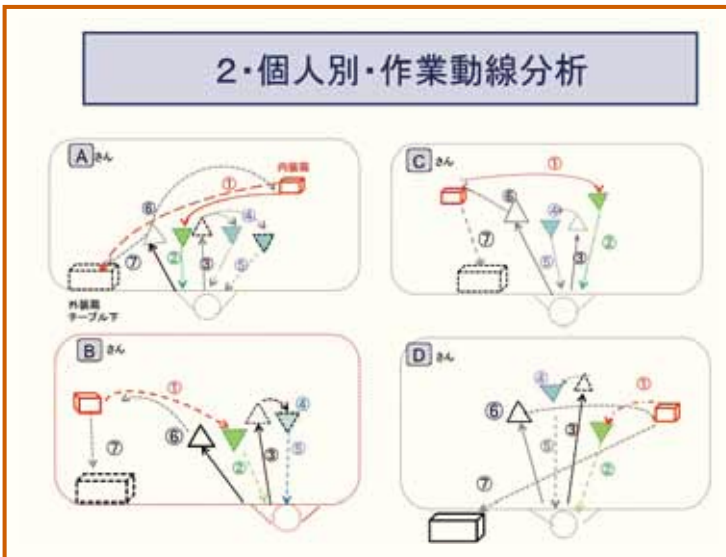
委員長	高田 充康	オムロン住倉ロジスティック(株) 代表取締役社長	委員	植松 仁志	大和物流(株) 環境エネルギー物流事業部 環境エネルギー物流グループ 担当課長
副委員長	望月 彰	間口ホールディングス(株) 執行役員	〃	北村 隆之	(株) 椿本チエイン マテハン事業部 流通ビジネス部 SE課 課長
委員	蛭間 博信	SBSリコーロジスティクス(株) 執行役員 関西事業部長	〃	中原 明敏	西日本エア・ウォーター物流(株) 物流事業部 事業企画担当 兼 営業推進担当 部長
〃	高橋 利征	(株)NTTロジスコ 高槻物流センタ 次長	〃	石村 俊介	日本通運(株) 関西営業開発部 次長
〃	勝田 光雄	ケービーエスコポタ(株) 取締役 企画部長	〃	石寺 勝秀	(一社)日本物流資格士 西日本委員会 西日本委員長
〃	兵庫 正能	コイズミ物流(株) 第二事業本部 営業部 部長	〃	篠原 和豊	(一社)日本物流資格士 西日本委員会 西日本委員
〃	太期 健仁	コクヨサプライロジスティクス(株) CSオペレーション部 CS推進ユニット 近畿IDC 統括所長	〃	中西 学	富士運輸(株) 常務取締役 (営業本部担当)
〃	正木 博	佐川グローバルロジスティクス(株) 大阪支店 支店長	〃	三井 宏之	(株)フリゴ 物流事業担当 執行役員
〃	佐久間 慎二	JILSアドバイザー (元)トヨタ部品大阪共販(株) 常務取締役	〃	桑波田 吉広	山村ロジスティクス(株) 東日本営業本部長
〃	秋山 政泰	センコーグループホールディングス(株) 人材教育部 部長	〃	西家 健一	レンゴーロジスティクス(株) 取締役 営業本部長
〃	武田 重治	ダイキン工業(株) 物流本部 物流技術センター 室長	〃	小谷 淳	ワコール流通(株) 代表取締役社長
〃	小島 耕二	ダイセル物流(株) 事業本部・安全品質推進部 部長 兼 センター長			

※本発表会の企画、運営および優秀事例の選考は上記実行委員会により行われています。

関西物流改善事例発表会2018での発表事例

事例発表テーマ	発表企業
「クリアランス月の在庫効率向上への施策」	株式会社インテクト
「魚眼カメラ活用による物流品質向上に向けた取り組み ～スピード感のあるカイゼン活動の確立～」	株式会社ケー・シー・エス
「品質ヒヤリハット削減に取り組み、顧客流出クレームゼロ化を達成」	ケービーエスクボタ株式会社
「事業環境の変化への対応を目指した作業生産性の向上と収支の改善」	サカタウエアハウス株式会社
「荷役作業における業務改善」	三菱ロジスティクス株式会社
「ドライバーの納品待機時間・付帯作業の改善による 〈労働環境改善〉と〈車両生産性〉の向上」	サンスターグループ STARLECS株式会社
「スペース効率向上と生産性向上により事業拡大を目指す」	水岩ロジスティクス株式会社
「ラッピングトラック導入による安全運転の取り組み ～こどもミュージアムプロジェクト～」	株式会社宮田運輸
「情報集約によるWMSの進化 ～最適な在庫マネジメントからエンドユーザーへの配送品質管理まで～」	株式会社リブドゥコーポレーション
「スポーツ・紳士・マタニティ・子供の返品計上再生業務生産性向上への取り組み」	ワコール流通株式会社

発表資料一例



過去の発表者の声

(物流子会社)

QC活動を実践していたが、社内で発表する機会がなかったので、この機会に発表できて良かったです。今後も改善の成果が出れば申込みたいと思います。

(物流事業者)

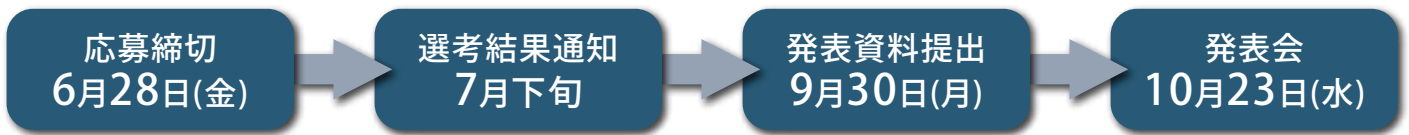
今回の発表を通じ、資料作成や発表(プレゼン)方法などについて、勉強するよい機会となりました。

(3PL事業者)

他社の事例を聴講し、自社の改善活動のレベルや他社がどのような改善活動に取り組んでいるか知ることができ、とても参考になりました。

[応募要領]

1. 応募から表彰までのスケジュール



2. 応募方法

発表申込書を事務局宛にご送付ください。メールにてご応募を受け付けております。

申込書はホームページからダウンロードをお願いします。 < <http://www.logistics.or.jp/> >



《申込書記載内容》

- ①改善事例テーマ ②改善のポイント(150文字以内) ③改善の取組内容(現状把握、企画立案、実行)
- ④改善の成果(定量的成果、定性的成果)など

※企業および製品・サービス PR 内容での応募はご遠慮ください。

〈ご送付先〉

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 関西支部 大西 宛 < kansai@logistics.or.jp >

応募締切日(締切厳守) **2019年6月28日(金)必着**

3. 優秀事例選考

実行委員会にて発表申込書の内容を基に応募事例を選考し、「優秀事例」を選出いたします。優秀事例につきましては2019年10月23日(水)開催の「関西物流改善事例発表会2019」にてご発表いただきます。(1テーマ20分程度)

※発表日・時間は事務局にて決定させていただきます。

なお、1社から複数の応募があった場合は、発表いただける事例数に制限をかけさせていただく場合もございます。

●優秀事例の選考は下記基準のもと行われます。

①現状把握度

自社および自部門の目標や、物流特性を理解し、現状を正しく認識した上で解決すべき問題を抽出し、原因の分析ができていますか。

②改善企画度

抽出した問題点に対して、具体的に実行可能な改善計画を立案し、改善活動に関わる全ての人に理解できる目標を策定できていますか。

③改善実行度

改善計画の実行を周知徹底し、マニュアル等を活用して教育指導・コミュニケーションを図り、トラブルなどにも適切に対処できていますか。

④成果度

顧客満足度や生産性の向上など現場および社内や関係企業への定量的および定性的な効果。

4. 発表資料提出の締切日

優秀事例に選ばれた方には、発表会にて配布するテキストの作成をお願いしております。

テキストは改善の背景・目的・成果等、ご発表頂く内容を網羅したものを作成してください。

詳細につきましては別途ご案内いたします。

原稿締切日 **2019年9月30日(月)必着**

【お申し込み・お問い合わせ先】

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会【関西支部／大西】

TEL:06-4797-2070 Mail:kansai@logistics.or.jp

◆ご活用ください!!

物流現場改善推進のための 手引書[改訂版]のご案内

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、物流現場力の強化を目的に「物流現場改善推進のための手引書<改訂版>」を作成いたしました。詳細およびダウンロードは、『物流現場改善推進』で検索し、協会 HP までアクセスしてください。

